

領域プロジェクト名称	スマートグラスを利用した生産ログレコードシステム
担当教員	青山 和浩 教授
プロジェクトの狙い	強い競争力を持つ工場を実現するためには、その工場の状況を把握できる多くの情報（生産ログ）を収集し、それらの情報を活用した生産管理が必要不可欠である。近年、スマートグラスなど情報機器の小型化、高性能化が進み、現実を収集し、データ化することが容易となっている。そこで、EPSONのスマートグラス（MOVERIO）を有効活用した生産ログの記録を実現するためのシステムを設計、試作する。
プロジェクトの内容	研究室で試作している工場モニタリングに関する研究室の研究（卒業論文、博士論文）を深化させる。具体的には、論文やシステムを読み、研究を理解し、その理解の上で生産ログの精製方法を議論する。この際に、関連研究を調査することによって研究マップを構築する。最後に、それらの課題を解決するための関連研究の調査、アプローチを提案する。
プロジェクト開催場所	工学部3号館3F308 生産システム工学研究室
プロジェクト計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 論文を読み、理解した内容を発表する。モニタリング一般に関連する論文を読み、知識を修得する（4月）</li> <li>2. 研究室で構築しているシステムを理解し、プログラミング技術を習得して生産ログ記録の実行例を作成、システムを改良（5月）</li> <li>3. 画像処理なども含め、生産ログ記録に関する知識の獲得。対象研究の課題を整理（5月下旬 — 6月上旬）</li> <li>4. 課題への対応を考えたうえで、生産ログレコード（記録）システムを提案する（6月下旬）</li> </ol>
ウェブサイト	<a href="http://www.m.sys.t.u-tokyo.ac.jp/">http://www.m.sys.t.u-tokyo.ac.jp/</a>